

令和 2 年度事業計画書

公益財団法人鷹揚郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業(公益事業 1)

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究

(1) 研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、なお診断治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行う。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いる。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表し、その詳細に関する問い合わせに対応する。

(2) 令和 2 年度中の研究会及び学会予定

開催日	研究会・学会名	開催地
4/18	第 261 回日本泌尿器科学会東北地方会	弘前市
4/23~4/26	第 108 回日本泌尿器科学会総会	神戸市
5/15~5/18	第 115 回米国泌尿器学会議<AUA2020>	アメリカ/ワシントン
5/21~5/22	第 32 回日本内分泌外科学会総会	長崎市
5/31	第 44 回青森人工透析研究会	弘前市
6/4~6/6	第 93 回日本内分泌学会学術総会	浜松市
6/5~6/6	第 36 回腎移植・血管外科研究会	長崎市
6/6	弘前医学会総会	三沢市
6/9~6/11	第 72 回日本細胞生物学会大会	京都市
6/12~6/14	第 65 回日本透析医学会学術集会・総会	大阪市
6/26~6/28	第 63 回日本腎臓学会学術総会	横浜市
7/4~7/5	第 31 回日本サイコネフロロジー学術集会・総会	熊谷市
7/7~7/9	第 57 回アイソトープ・放射線研究発表会	東京都
7/7~7/9	第 22 回日本 RNA 学会年会	鶴岡市
7/11	第 51 回腎癌研究会	大阪市
8/22~8/23	第 47 回東北腎不全研究会	弘前市
9/19~9/21	第 29 回日本組織適合性学会	京都市
9/19~9/22	第 85 回日本泌尿器科学会東部総会	横浜市
9/26~9/27	第 24 回日本アクセス研究会学術集会・総会	大阪市
9/30~10/2	第 56 回日本移植学会総会	秋田市
10/7~10/11	第 40 回国際泌尿器学会<SIU2020>	カナダ/モントリオール
10/10~10/11	第 26 回日本 HDF 研究会学術集会・総会	横浜市

開催日	研究会・学会名	開催地
10/10～10/12	第38回日本骨代謝学会学術集会	神戸市
10/20～10/25	KIDNEY WEEK 2020 米国腎臓学会議(ASN2020)	アメリカ/デンバー
10/22～10/24	第58回日本癌治療学会学術集会	京都市
10/23～10/24	第41回日本アフェレンス学会	浦安市
10/24～10/25	日本泌尿器腫瘍学会第6回学術集会	京都市
11/7	第262回日本泌尿器科学会東北地方会	仙台市
11/12～11/15	第70回日本泌尿器科学会中部総会	金沢市
11/19～11/21	第34回日本泌尿器内視鏡学会総会	岡山市
11/21～11/23	第39回日本糖質学会年会	東京都
12/2～12/4	第43回日本分子生物学会年会	神戸市
1月	弘前医学会例会	未定
2月	米国臨床腫瘍学会泌尿器癌シンポジウム(ASCO-GU2021)	未定
3/20～3/21	第11回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会	仙台市
3月	第26回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会	未定
3月	第36回欧州泌尿器科学会議<EAU2021>	未定
未定	腎懇話会	弘前市

(3) 主催/共催学会・研究会予定

開催日	研究会・学会名	開催地
4/18	第261回日本泌尿器科学会東北地方会(共催)	弘前市
5/31	第44回青森人工透析研究会(主催)	弘前市
8/22～8/23	第47回東北腎不全研究会(共催)	弘前市
2月	腎懇話会(主催)	弘前市

(4) 鷹揚郷腎研究所医学セミナー

令和2年度のメインテーマ『透析患者の健康 QOLの向上に向けて』
年度内4～5回 開催予定

2. 腎疾患治療のための病院の運営

鷹揚郷腎研究所弘前病院及び鷹揚郷腎研究所青森病院を運営している。

特色は次の通り

ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導。

イ 透析患者の増加により透析治療を受けることのできない患者が発生しないよう、透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行う。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢者により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れる。

ウ 移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植医療設備の拡充、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行う。

エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れるとともに、泌尿器科領域における診療や指導者等のため、ほかの医療機関に専門医を派遣する。

○令和2年度予算 患者数

弘前病院 入院 24,200名、外来 80,900名、献腎移植 若干名、歯科 970名
青森病院 入院 12,400名、外来 57,300名、歯科 660名

3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄付講座「先進移植再生医学講座」を開設する。弘前大学大学院には、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環呼吸腎臓内科学講座があるが、これらの講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行う。

○研究内容

移植再生医学に関する基盤的臨床的研究及び血液浄化療法の関連工学技術の開発と実地診療への応用

○設置期間

平成22年(2010)10月1日～令和5年(2023)9月30日まで

○寄附の方法

資金(3,000万円)提供

青森県腎臓バンクの運営(公益事業2)

(1) セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙等に関するセミナーを開催する。
セミナーは誰でも参加できる。

(2) パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布する。

居宅介護支援事業(公益事業3)

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン(介護サービス計画)の作成を行う。

○令和2年度予算 サービス利用者数

弘前介護支援事業 ケアプラン作成 480件、認定調査 40件
青森介護支援事業 令和2年3月31日をもって廃止